

省エネ効果試算方法 (地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック計算ファイル)

「事業者名」以下、必要事項を入力してください。

地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック 補助事業申請者向けハード対策事業計算ファイル(令和6年度版)									
F.省エネ設備									
・本計算ファイルは令和6年度補助事業の申請時に活用するものである。電力の排出係数の更新等に合わせて改訂されるため、必ず最新の計算ファイルを活用することとする。 ・入力する数値に関しては、必要に応じて計算ファイル内で表示されている小数点の位まで入力することとし、それ以下の小数点については四捨五入することとする。									
事業者名		○×工業株式会社							
事業による導入量									
設置場所	〒 359-0000 埼玉県 所沢市		△〇町1-1						
区分	入れ替え		施設の新設、または設備の入れ替えではない場合は「新設」、機器・システムの入れ替えの場合は「入れ替え」を選択してください。						
従来機器・システム名称	エアクリン 天井埋込カセット型 AAB112CBN		導入する機器・システムおよび、その比較対象とする従来の機器・システムの名称を記載してください。 ※ 施設の新設、または機器・システムの入れ替えではない場合は、記載する必要ありません。機器・システムが複数ある場合は、計算ファイルを複数に分けてください。						
導入する機器・システム名称	エアクリン 天井埋込カセット型 XXZZ112XN								
導入量	1	単位	台	その他の場合	記入してください(その他の場合)				
補助対象となる機器・システムの「導入量」を記入し、横のセルに「単位」をプルダウンから選択してください。単位の回答は選択式となっておりますが、選択項目に適切な単位がない場合、「その他」を選択し、右側の入力欄に手入力で単位を記入してください。									
法定耐用年数	15	[年]	法定耐用年数を記入						
国税庁が発表している耐用年数表を参考にして、法定耐用年数を整数で記入してください。不明である場合は、想定使用年数を記入し、右の選択肢において「想定使用年数を記入」を選択してください。									
導入量当たりのCO2削減量(GO2削減原単位)									
事業開始前のベースラインとなる年間エネルギー消費量を記載してください。				事業開始後の年間エネルギー消費量を記載してください。					
後半で入力します。									
エネルギー種別	年間エネルギー消費量			排出係数	年間CO2削減量		年間CO2削減原単位		
	導入前	導入後	単位		kgCO2/年	kgCO2/年	kgCO2/年/台	kgCO2/年/台	kgCO2/年/台
商用電力	3.808	2.650	kWh/年	0.434	kgCO2/kWh	503	kgCO2/年	502.6	kgCO2/年/台
都市ガス	0.00	0.00	Nm ³ /年	2.23	kgCO2/Nm ³	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
輸入一般炭	0.00	0.00	kg/年	2.33	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
LPG	0.00	0.00	kg/年	2.99	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
LNG	0.00	0.00	kg/年	2.79	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
灯油	0.00	0.00	L/年	2.50	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
A重油	0.00	0.00	L/年	2.75	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
B・C重油	0.00	0.00	L/年	3.10	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
揮発油(ガソリン)	0.00	0.00	L/年	2.29	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
軽油	0.00	0.00	L/年	2.62	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
ジェット燃料	0.00	0.00	L/年	2.48	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
水素	0.00	0.00	Nm ³ /年	0.00	kgCO2/Nm ³	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
その他1	0.00	0.00	●/年	0.00	kgCO2/●	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
その他2	0.00	0.00	■/年	0.00	kgCO2/■	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/台
削減原単位[kgCO2/年/台]									
所定のエネルギー種別以外のエネルギーを使用する場合は、その他の項目にエネルギー種の名称を記載し、導入前後のエネルギー消費量を記載してください。初期値は0としていますが、可能な範囲でライフサイクルでの排出係数を記入してください。									
稼働負荷・活動量	冷房利用800時間、暖房利用640時間								
稼働負荷・活動量の設定根拠	冷房:6月から10月(5か月間) 20日/月 8時間/日…800時間 暖房:12月から3月(4か月間) 20日/月 8時間/日…640時間								
排出係数の設定根拠									
導入前後における機器・システムの業務負荷・活動量(稼働時間、稼働率等)と設定根拠を記載してください。 所定のエネルギー種別以外のエネルギーを使用する場合は、設定根拠を記載してください。									

既存機器の使用状況を入力し、年間の機器使用時間を算出してください。...(A)
※概数値で構いません。

(2ページ目)

導入前の年間エネルギー消費量の算出方法を「従来設備・施設の実測データ」、「従来設備・施設の性能より推計」、「仮想設備（現在の平均的な標準設備）の性能より推計」より選択してください。なお、施設全体の電力量から按分している場合、「従来設備・施設の実測データ」を選択してください。

従来設備	エネルギー消費量の算出方法	従来設備・施設の性能より推計
	性能	定格消費電力…冷房2.68kW、暖房2.60kW (冷房:2.68kW*800h=2,144kWh、暖房:2.60kW*640h=1,664kWh) ▲〇工業株式会社仕様一覧表(型番:AABB112CBN)より
導入設備	性能	定格消費電力…冷房1.84kW、暖房1.84kW (冷房:1.84kW*800h=1,472kWh、暖房:1.84kW*640h=1,178kWh) ▲〇工業株式会社仕様一覧表より(型番:XXZZ112XN)より
	性能値の設定根拠・引用元	

既存機器の定格消費電力を入力し、(A)の使用時間分の消費電力量を算出してください。...(B)

結果 (CO2削減効果)

年間CO2削減量	503	[kgCO2/年]	=	年間CO2削減率	0.59	(%)
累計CO2削減量	7,539	[kgCO2]	=	累計CO2削減率	0.69	(%)

事務局確認用

導入機器の定格消費電力を入力し、(A)の使用時間分の消費電力量を算出してください。...(C)

(1ページ目)

導入量当たりの削減率 (CO2削減原単位)
事業開始前のベースラインとなる年間エネルギー消費量を記載してください。事業開始後の年間エネルギー消費量を記載してください。

エネルギー種別	年間エネルギー消費量		単位	排出係数	年間CO2削減量		年間CO2削減原単位	
	導入前	導入後			kgCO2/年	kgCO2/年	kgCO2/年/台	kgCO2/年/台
商用電力	3,808	2,650	kWh/年	0.434	503	502.6		
都市ガス	0.00	0.00	Nm ³ /年	2.23	0	0.0		
輸入一般炭	0.00	0.00	kg/年	2.33	0	0.0		
LPG	0.00	0.00	kg/年	2.99	0	0.0		
LNG	0.00	0.00	kg/年	2.75	0	0.0		
灯油	0.00	0.00	L/年	2.50	0	0.0		
A重油	0.00	0.00	L/年	2.62	0	0.0		
B・C重油	0.00	0.00	L/年	2.29	0	0.0		
揮発油(ガソリン)	0.00	0.00	L/年	2.62	0	0.0		
軽油	0.00	0.00	L/年	2.48	0	0.0		
ジェット燃料	0.00	0.00	L/年	2.48	0	0.0		
水素	0.00	0.00	kg/年	0.00	0	0.0		
その他1	0.00	0.00						
その他2	0.00	0.00						
削減原単位[kgCO2/年/台]						502.6		kgCO2/年/台

1ページ目に戻り、「商用電力」の行で、(B)と(C)で算出した消費電力量を、「導入前」と「導入後」にそれぞれ入力してください。... (D)
このとき、30%以上の削減につながっているかを確認してください。

(D)で入力した消費電力量に排出係数 (0.434) を乗じた数値を、「省エネ機器導入計画書 (別紙1)」◇二酸化炭素排出量削減効果に転記してください。
例) 「導入前」3,808kWh × 0.434 = 1,652.672kg-CO₂... 「既存機器」欄に
「導入後」2,650kWh × 0.434 = 1,150.1kg-CO₂... 「新設機器」欄に

所定のエネルギー種別以外のエネルギーを使用する場合は、その他の項目にエネルギー種別の名称を記載し、導入前後の年間エネルギー消費量と排出係数を記入してください。水素については、初期値は0としていますが、可能な範囲でライフサイクルでの排出係数を記入してください。